

50・60代のセカンドキャリア

人生の軌跡が、子育て世代の「支え」となる。
北九州市の「ファミサポ」で見つける、
あなたの“地域貢献”のかたち

.....
シン・子育てファミリー・サポート事業 提供会員向けアンケート結果

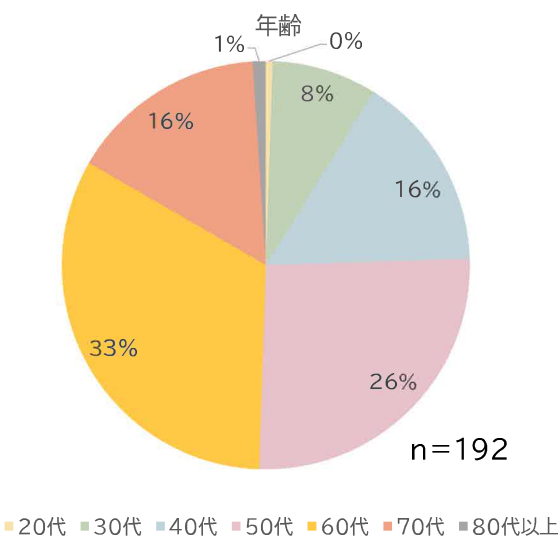
北九州市 子ども家庭局 子育て支援課

アンケート概要

- ◆ 名称 北九州市「シン・子育てファミリー・サポート事業提供会員向けアンケート」
- ◆ 方法 オンラインフォーム(Grafferシステム)による回答
- ◆ 回答期間 令和7年10月6日(月)～10月19日(日) 2週間
- ◆ 有効回答数 192名
- ◆ 目的 提供会員にとってのシンファミサポにおいて活動する「価値」を定量・定性的に把握し、今後の事業改善および広報戦略に活かす。

年齢

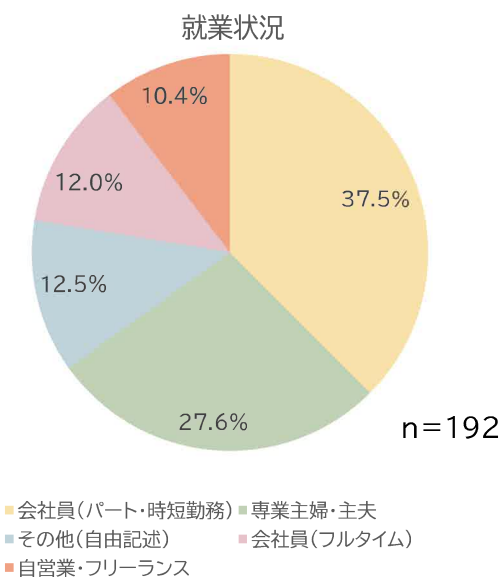
60代、50代の順で登録している



	人数	割合
20代	1	0.5%
30代	16	8.3%
40代	30	15.6%
50代	50	26.0%
60代	63	32.8%
70代	30	15.6%
80代以上	2	1.0%
総計	192	

就業状況

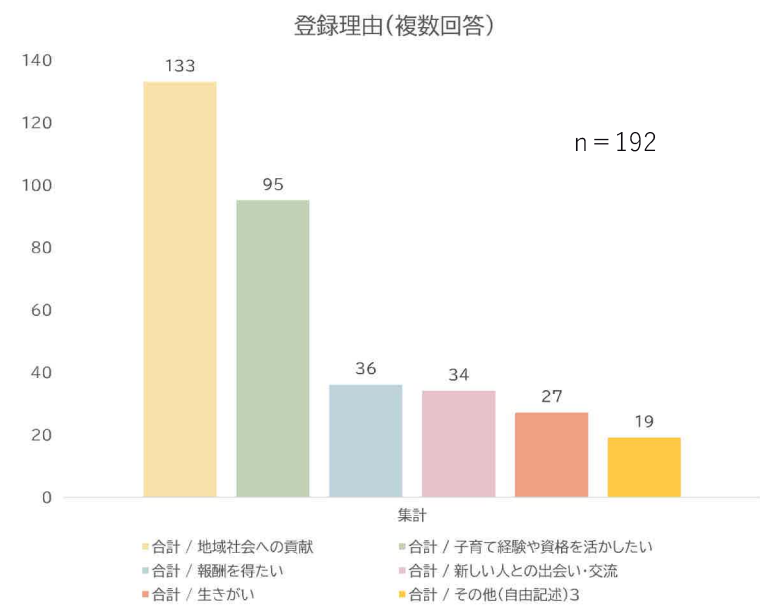
会社員（パート・時短勤務）が最も多い



	人数	割合
会社員（パート・時短勤務）	72	37.5%
専業主婦・主夫	53	27.6%
その他（自由記述）	24	12.5%
会社員（フルタイム）	23	12.0%
自営業・フリーランス	20	10.4%
総計	192	

ファミサポに登録した理由

「地域社会への貢献」が最も多い

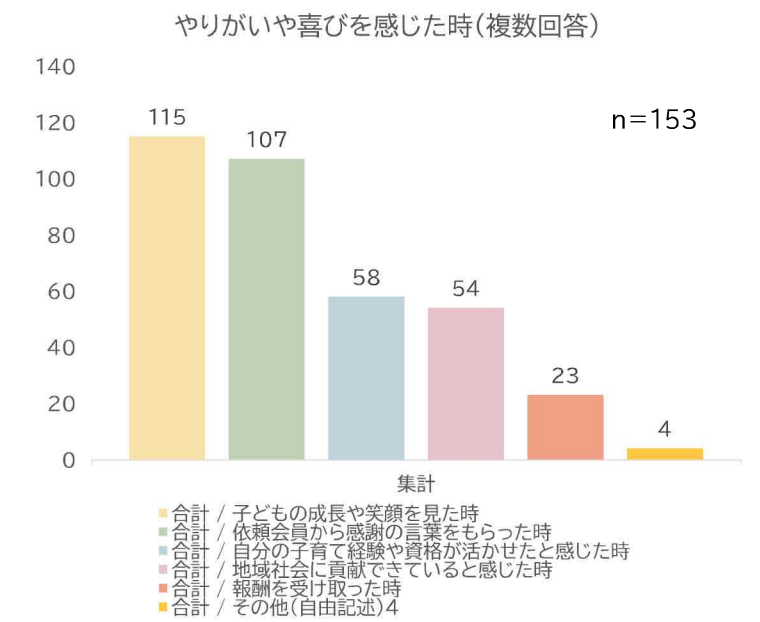


	人数	割合
回答者数	192	100.0%
地域社会への貢献	133	69.3%
子育て経験や資格を活かしたい	95	49.5%
報酬を得たい	36	18.8%
新しい人との出会い・交流	34	17.7%
生きがい	27	14.1%
その他(自由記述)	19	9.9%

その他
・ 依頼会員のときにお世話になったので
・ 子どもに関われる仕事がしたい など

やりがいや喜びを感じた時

「子どもの成長や笑顔を見た時」が最も多い

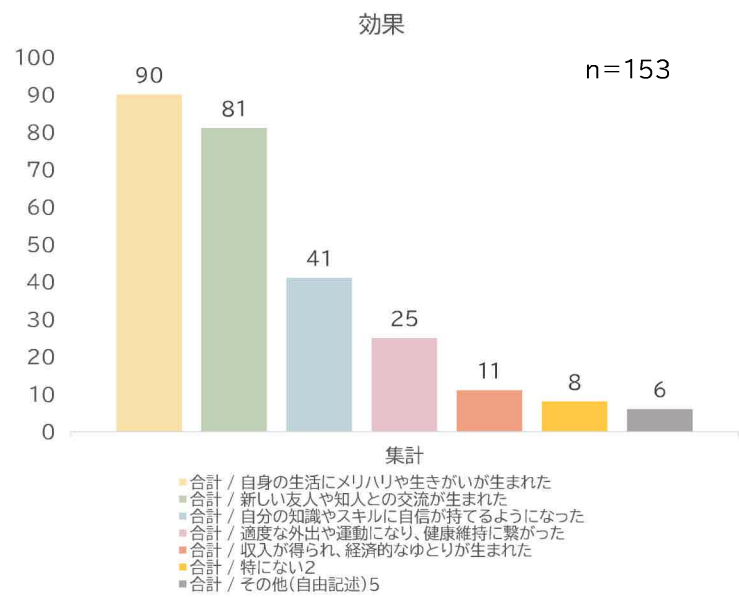


	人数	割合
回答者数	153	100.0%
子どもの成長や笑顔を見た時	115	75.2%
依頼会員から感謝の言葉もらった時	107	69.9%
自分の子育て経験や資格が活かされたと感じた時	58	37.9%
地域社会に貢献できていると感じた時	54	35.3%
報酬を受け取った時	23	15.0%
その他(自由記述)	4	2.6%

その他(自由記述)
・ 自分と同じ境遇の、働くお母さんのお力になれたとき
・ 依頼会員やご家族に安心していただけ、笑顔が見られたとき など

生活や精神面への効果

「自分の生活にメリハリや生きがい生まれた」が最も多い

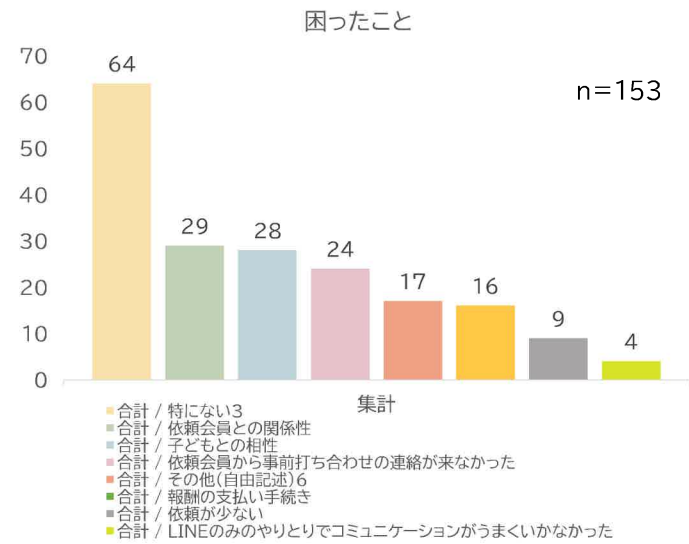


	人数	割合
回答者数	153	100%
自分の生活にメリハリや生きがい生まれた	90	58.8%
新しい友人や知人との交流が生まれた	81	52.9%
自分の知識やスキルに自信が持てるようになった	41	26.8%
適度な外出や運動になり、健康維持に繋がった	25	16.3%
収入が得られ、経済的なゆとりが生まれた	11	7.2%
特になし	8	5.2%
その他(自由記述)	6	3.9%

- その他(自由記載)
- 子どもとふれあえて癒しをもらった
 - 子供達の笑顔とお母さんとお話して自分自身の心が穏やかになる など

活動するうえで困ったこと

提供会員の約4割が「特に困ったことはない」と回答



	人数	割合
回答者数	153	100%
特になし	64	41.8%
依頼会員との関係性	29	19.0%
子どもとの相性	28	18.3%
依頼会員から事前の打ち合わせの連絡が来なかった	24	15.7%
その他(自由記述)	17	11.1%
報酬の支払い手続き	16	10.5%
依頼が少ない	9	5.9%
LINEのみのやり取りでコミュニケーションがうまくいかなかった	4	2.6%

- その他(自由記載)
- 依頼を引き受けることができず、連絡をいただくばかりで申しわけない
 - 他人様の大切な子どもなので、1分1秒たりとも、気が抜けない。特に、幼児期。
 - 自分が活動出来る日が少ない など

自由記述

1. 活動で感じる「心の充足と変化」

- 自分の子どもが巣立ち、ぽっかり空いた心に新しい風が吹いたようです。寂しさを感じる暇がないほど、成長していく子どもたちの姿から元気をもらっています。
- 支援が終わった後も、依頼会員さんとLINEで近況を報告し合っています。地域に新しい親戚ができたような、一生ものの宝物に出会えました。
- 『ありがとう』と言われるたび、社会の中に自分の居場所があることを実感します。かつての私と同じように頑張るママの助けになれることが、今の私の誇りです。
- 研修や交流会で出会う提供会員の皆さんが本当に素敵で。同じ志を持つ仲間と一緒に活動できることが、私の背中を押してくれます。

2. 活動の「しやすさ」と「実感している変化」

- 『自分ができる時に、できる範囲で』という距離感が、今の私の生活にはちょうどいい。無理なく社会とつながってられるのが、長く続けられる秘訣です。
- 以前のアナログなやり方に比べて、YouTube研修や郵送の手間がなくなったのは本当に助かります。どんどん便利に、若いお母さんたちにも使いやすくなっていると感じます。
- 資格はないけれど、長年の子育て経験を『知恵』として活かせる。研修を受けるたびに身が引き締まりますし、新しいことを学ぶのはいくつになっても楽しいものです。

3. 「大切なお子さんを預かる」責任と、さらなる願い

- 大切なお子さんをお預かりするのは、やはり大きな重責です。一人で抱え込まず、もっと多くの提供会員と協力し合ったり、地域で見守れる場所が増えたりすると、より安心して一歩踏み出せる気がします。
- 事前面談をしたけれど、その後なかなか依頼に繋がらないこともあります。せっかく『力になりたい』と準備しているので、もっとスムーズにマッチングが進むと嬉しいです。
- 活動報告の入力や現金のやり取りなど、事務的な手続きがもう少し簡単になると助かります。スマホでパッと完結できる仕組みを期待しています。

4. 未来の仲間や北九州市へ伝えたいこと

- こんなに素晴らしい事業なのに、周りのママ友に聞くと『知らなかった』と言われるのがもったいない。母子手帳をもらう時など、もっと早く、広く、この安心が届くように願っています。
- 定年退職された方ご家族など、もっと多くの地域の大人たちがこの輪に加われば、北九州はもっと子育てしやすい街になるはず。私たちがその先駆けでありたいです。
- 報酬は二の次と言いつつ、交通費や準備の負担が少しでも軽くなれば、もっと気持ちよく活動できる仲間が増えるかもしれません。北九州市のさらなる応援に期待しています！